

# 主な免許・資格ガイド

さまざまな免許や資格にチャレンジできる、十文字学園女子大学。その中でも、仕事に直結する免許や、社会で役立つ専門的な資格をピックアップしてご紹介します。

<span style="background-color: #00A0C0; color: white; padding: 2px;"> </span> 国家資格
<span style="background-color: #4A5568; color: white; padding: 2px;"> </span> 教員免許
<span style="background-color: #E67E22; color: white; padding: 2px;"> </span> 民間資格

## 教育や保育の免許

### 保育士

児童福祉法による国家資格。保育所をはじめ児童福祉施設などで保育や養育などを担います。子どもの生活援助、発達を促す遊び、その他の活動や環境の提供、家庭への支援も行います。

### 幼稚園教諭一種免許状

幼稚園で教諭として勤務する際、必要となります。一種免許状は、4年制大学での学びを基礎に取得できます。幼保連携型認定こども園で保育教諭として働く場合には、保育士資格と幼稚園教諭免許状が原則必要です。

### 小学校・中学校・高等学校教諭一種免許状

学校教員になるための免許で、学校の種類ごとに免許状が必要になります(中学校・高等学校は教科ごとに異なります)。一種免許状は大学を卒業した「学士」に与えられる免許状です。

### 特別支援学校教諭一種免許状(知・肢・病)

特別支援学校において視覚、聴覚、知的、肢体不自由、病弱など、障がいのある子どもたちの自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを指導する教員として働くための資格です。

### 養護教諭一種免許状

看護学・衛生学・学校保健学・解剖生理学などの基礎的な知識能力を修得し、児童や生徒の心身の健康に貢献するために、カウンセリングや心理臨床など専門性を備えた養護教諭をめざす資格です。

### 栄養教諭一種・二種免許状

栄養に関する専門性と教育に関する資質を合わせ有する教育職員として、児童・生徒が望ましい食習慣を身につけることができるよう、学校給食を教材に活用するなどして、指導にあたります。

## 食・栄養・健康に関わる免許・資格

### 管理栄養士(国家試験受験資格)

医療・福祉施設における栄養ケア・マネジメント、保健所・保健センターにおける地域住民に対する健康づくり、給食施設での栄養管理・品質管理など、健康の保持増進のために食に関する指導を行います。

### 栄養士

栄養学に基づき、栄養バランスの取れた献立の作成や調理方法の提案、衛生管理、健康な食生活のアドバイスなどを行います。

### 第一種衛生管理者

従業員が50名以上いる事業場で働く労働者を労働災害から守るために環境を改善し、健康を確保する国家資格です。

### 食品衛生管理者(任用資格)

飲食店や販売店、食品製造施設などの営業許可施設において、食中毒や食品衛生法違反を起こさないように食品衛生上の管理や運営を行うための資格です。

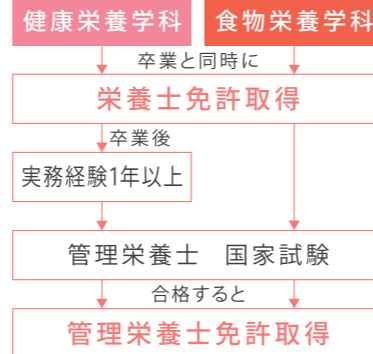
### 食品衛生監視員(任用資格)

全国の実・空港などの検疫所で、輸入食品の安全監視と指導、輸入食品などの微生物検査と理化学検査、国内への検疫感染症の侵入防止などの業務に従事します。

### NR・サプリメントアドバイザー(認定試験受験資格)

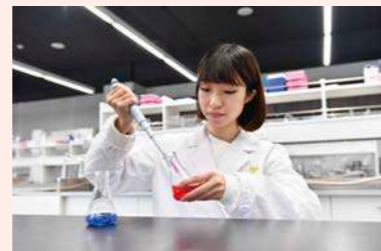
保健機能食品やサプリメントについて消費者に正しい情報を提供し、個々の栄養状態に応じて適切なアドバイスを行う資格です。

### 「栄養士」と「管理栄養士」の資格取得の流れ



### 専門フードスペシャリスト / フードスペシャリスト [食品開発/食品流通・サービス] (認定試験受験資格)

日本フードスペシャリスト協会が認定する資格。食品の品質判定や鑑別、食のコーディネート、食品の広報・教育、販売促進、メーカーへの提言などを行います。



### 健康運動指導士(認定試験受験資格)

子どもから高齢者まで、個人の心身の状態に応じた、安全で効果的な運動を実施するための運動プログラムの作成および指導を行います。

### 高齢者体力づくり支援士(認定試験受験資格)

介護施設や病院の他、地域などにおいて、高齢者ができるだけ長く自立した生活を送るための健康づくり・体力づくりを、そばに寄り添い支援するための資格です。

## 福祉・心理に関わる資格

### 社会福祉士(国家試験受験資格)

高齢や障がいのため日常生活に支障のある方に、相談・援助をする福祉専門職の国家資格です。社会福祉関係の施設・機関での専門職や、福祉支援を行う民間事業所への就職に有利です。

### 介護福祉士(国家試験受験資格)

高齢や障がいのために日常生活に支障がある方の入浴・食事などの生活支援を行い、介護の必要な方および家族への支援を行う福祉専門職の国家資格です。

### 公認心理師(国家試験受験資格)

2018年から始まった心理職のための国家資格。心理学を学んだ上で、実習や演習などを通して、カウンセリングや心理アセスメントの実践能力を養い、現場で活躍できる専門家を養成します。大学院において必要な科目を修め修了するか、文部科学大臣・厚生労働大臣の指定する施設で2年以上の実務経験を積むことで受験資格が得られます。

### 認定心理士

社団法人日本心理学会が認定する資格。心理学のさまざまな領域に関する基礎的な知識と、心理学の研究手法を身につけていることで認定されます。

### ピアヘルパー

青年や学生なら誰でも遭遇する問題の相談相手や、各種サークルなどのピアグループで世話を務めるための資格です。

## 専門性を高められる資格

### 司書

図書館法によって定められた資格で、資料の選択・収集やレファレンスサービスなど、図書館などの情報機関での業務を専門に行うスペシャリストです。

### 学校図書館司書教諭

学校図書館の職務に就くために必要な資格で、学校図書館司書教諭科目5科目10単位の履修が必要です。あわせて小学校、中学校、高等学校、特別支援学校教諭免許状のうち、いずれかを取得することが要件となります。

### 学校司書

学校図書館において資料の選択や貸出、図書館教育や読書活動の推進、授業支援などを担う司書です。学校図書館法が2014年に改正され「学校司書を置くよう努めなければならない」と規定されました。文部科学省が定めた「学校司書のモデルカリキュラム」に沿った教育課程を開設しています。本学においては司書課程と同時に履修する必要があります。

※免許・資格は予定であり変更する場合があります。